

人材確保・育成対策の取り組み事例（自動車整備事業）

■ 事業場名：イビデン産業株式会社

小高博信代表取締役社長様、丸山専務の他企画部及び事業部関係役員様にお話をお伺い致しました。



（イビデン産業株式会社整備センター）



（大垣インター工場）

【経営理念】

当社は、お客様の多様なニーズに対し「質の高いサービス」を提供し合わせて「安全・環境」を大切にして「地域社会との協調・共生」に努めます。

事業場名：イビデン産業株式会社整備センター

企業情報 創業 昭和 36 年

「揖斐電トラック運輸株式会社」を設立し、昭和 38 年石油製品の販売開始し翌年揖斐電整備センター開設（現・「中曽根工場」）を開設し貨物自動車運送業、石油製品販売業、自動車分解整備業、自動車販売業、自動車レンタル・リース業と順次事業を拡大。

事業場の概要 小型／大型車、大型重機、特装車などの車検、点検整備、修理、板金、塗装

【事業場の所在地】岐阜県大垣市

【事業場の開始年】昭和 39 年、認証取得 S39 年 10 月、指定取得 S46 年 3 月

【従業員数等】系列 4 工場計：整備要員 47 人（うち検査員 16 人）、事務員 11 人

【営業時間等】AM8:30～PM5:30（休憩 80 分）

【休日】その他（弊社カレンダーによる週 40 時間体制）

事業者インタビュー

〈自動車整備士の人材不足についてどのようにお感じですか〉

近年、非常に自動車整備士の人材確保に苦慮している。

当社は、地元企業としてのネームバリューはある程度浸透しているものの自動車整備士資格のある整備士専門学校卒業生の人材確保は困難な状況です。

また、当社は自動車販売やリース業へも営業範囲を拡大しており自動車整備士の需要が高まっている中、団塊の世代が退職時期に有り計画的な新規採用者確保に遅れを取ったため社内の年齢構成が偏った形となり整備士を養成するだけの余裕が無い状態です。

〈募集方法でアピールポイントはありますか〉

当社においては、地元根付いた企業で有り100%が地元採用者です。

石油製品販売業（ガソリンスタンド）を10カ所開設しており、タイヤショップも数店舗開設しているため自動車整備士の活躍する場が多くあり、人の繋がりを大切にしており、職員から紹介のあった方は積極的に採用するように心がけています。

また、系列会社と連携した福利厚生を充実させグループ健康保険組合への加入制度を実施し超過勤務への対応にも柔軟に対応しており離職率が非常に少ないことは誇らしく思っております。



アルファンオート大垣

（車検整備・板金・タイヤ販売）



アルファン中曽根SS

（車検整備・石油販売）

人材確保の取り組み

- 過去（20年ほど前）に、女性整備士を採用したことがあったが体調を崩し途中退社されたことが有り、それ以降新規採用はしていないが女性の活躍する場が増えており女性整備士採用も検討していきたいと考えています。
- 高校生のインターンシップを受け入れ、その後採用に繋がった実績があります。
現在は、中学生の職場体験協力依頼については事故等の危険性が有り受け入れを行っていませんが自動車整備の社会的アピールの必要性は感じており、高校生のインターンシップについては取り組んでいきたいと考えています。
- 募集方法は主に、ハローワークを使用しておりますが、即戦力を期待し従業員の知り合い紹介等も活用して人材確保に取り組んでいます。
- 定年延長を検討中であり、シニア退職社員（65歳以上）のアルバイト採用を行い不足している要員の補填も検討している。

人材育成の取り組み

- 職制によるグループ会社のキャリアアップ研修等を設けていますが、自動車整備関係では今のところ無く働きやすい環境と通勤範囲内での配属を重視し、人材育成に取り組んでいます。
- 複数業種店舗においては、他の分担から整備業務に応援及び整備に専念する体制を取っています。

《人材確保に対するご意見》

- 熟練整備士からの技術継承には時間を要するため、大型自動車の整備の技術教育の機会が無い場合企画していただきたい。

また、人材確保・育成に関する運輸局様の支援内容の情報を頂きたい。

その他、今後急速にHV車やEV車が普及してくると考えられ工業高校の科目を電気、機械、自動車を含めた総合課程を設定し高度化する新技術に対応できる教育の充実をお願いしたい。